

筆頭演者の利益相反自己申告書

演題番号	
演題名	

誓約：私は、自己の利益相反に関する状況が、別添のとおりであることを誓約します。なお、本申告書の内容を社会的、法令上の要請があった場合に開示することを承諾します。

申告日 (西暦) _____ 年 _____ 月 _____ 日

筆頭演者 署名

_____ 印

筆頭演者の配偶者、一親等内の親族又は収入・財産を共にする者の氏名 (これらの方々の署名捺印は不要です。)

筆頭演者の利益相反自己申告書

項目	基準金額等	該当の状況	該当がある場合、 営利団体等名称
1 役員、顧問職、社員 等報酬	100 万円以上	あり・なし	
2 株式	利益 100 万円以上/ 全株式の 5%以上	あり・なし	
3 特許権使用料	100 万円以上	あり・なし	
4 日当など	50 万円以上	あり・なし	
5 原稿料	50 万円以上	あり・なし	
6 治験・臨床試験費等	200 万円以上	あり・なし	
7 受託研究・共同研 究・寄附金等	200 万円以上	あり・なし	
8 寄附講座	所属の有無	あり・なし	
9 研究とは無関係な 旅行、贈答品など	5 万円以上	あり・なし	

申告者の配偶者、一親等内の親族又は収入・財産を共にする者の申告書

項目	基準金額等	該当の状況	該当がある場合、 営利団体等名称
1 役員、顧問職、社員 等報酬	100 万円以上	あり・なし	
2 株式	利益 100 万円以上/ 全株式の 5%以上	あり・なし	
3 特許権使用料	100 万円以上	あり・なし	

* 項目については規則第 3 条を参照してください。